



メディアスホールディングス株式会社 会社説明資料

会社概要

会社名 : メディアスホールディングス株式会社 (証券コード:3154)

事業内容: 医療機器の販売及びメンテナンス事業
介護福祉機器の販売及びレンタル事業

設立

2009年7月

(2010年現社名へ商号変更)

資本金

13.8億円

(2024年12月末現在)

従業員

93名

グループ計:2,614名
(グループ計 2025年6月末時点)

決算期

6月末

代表者

代表取締役社長

池谷 保彦

所在地

東京都千代田区有楽町
一丁目2番2号
東宝日比谷ビル

医療機器販売事業

国内の医療機器メーカー等から仕入れた医療機器を医療施設に販売、修理及びメンテナンスを行う。販売に付随して、医療材料の購買・在庫管理システムを医療施設、医療材料ディーラー、SPD事業者を提供。

<先端医療機器>



<消耗品・備品>



<各種ソリューション>



介護福祉事業

国内の医療機器メーカー等から仕入れた介護福祉機器を医療施設や個人へ販売及びレンタル。

介護福祉機器・用具のレンタル

■介護ベッド、車椅子、シルバーカー、杖、介護衣類、リハビリシューズ、衛生材料等

介護保険の福祉用具貸与対象品目一例

特殊寝台
及び付属品



床ずれ防止
用具



車いす及び
付属品



介護福祉機器・用具の販売

■介護福祉機器・用具
介護ベッド／車椅子等
■ストーマ製品



※SPD Supply&Processing&Distributionの略。病院が医療材料の物流管理を外注化し病院所有の在庫の削減、病院側の物品管理作業の軽減を図るシステム



国内有数の医療環境サプライヤーとしての
揺るぎない覚悟と実績に基づく信頼
それが私たちの強みです

グループ会社数

16



医療機器販売

医療機器総合商社

エーノースメディカル株式会社
株式会社秋田医科器械店
株式会社栗原医療器械店
マコト医科精機株式会社
協和医科器械株式会社
株式会社ミタス
佐野器械株式会社

循環器専門商社

株式会社アルバース
株式会社アルセント

整形外科専門商社

株式会社オーソエッジジャパン

介護福祉機器専門商社

石川医療器株式会社

ソリューションサービス

メディアスソリューション株式会社

修理・保守

株式会社つむぐメディカル

商品調達

ミウル・ヘルスケア株式会社

メーカー代行

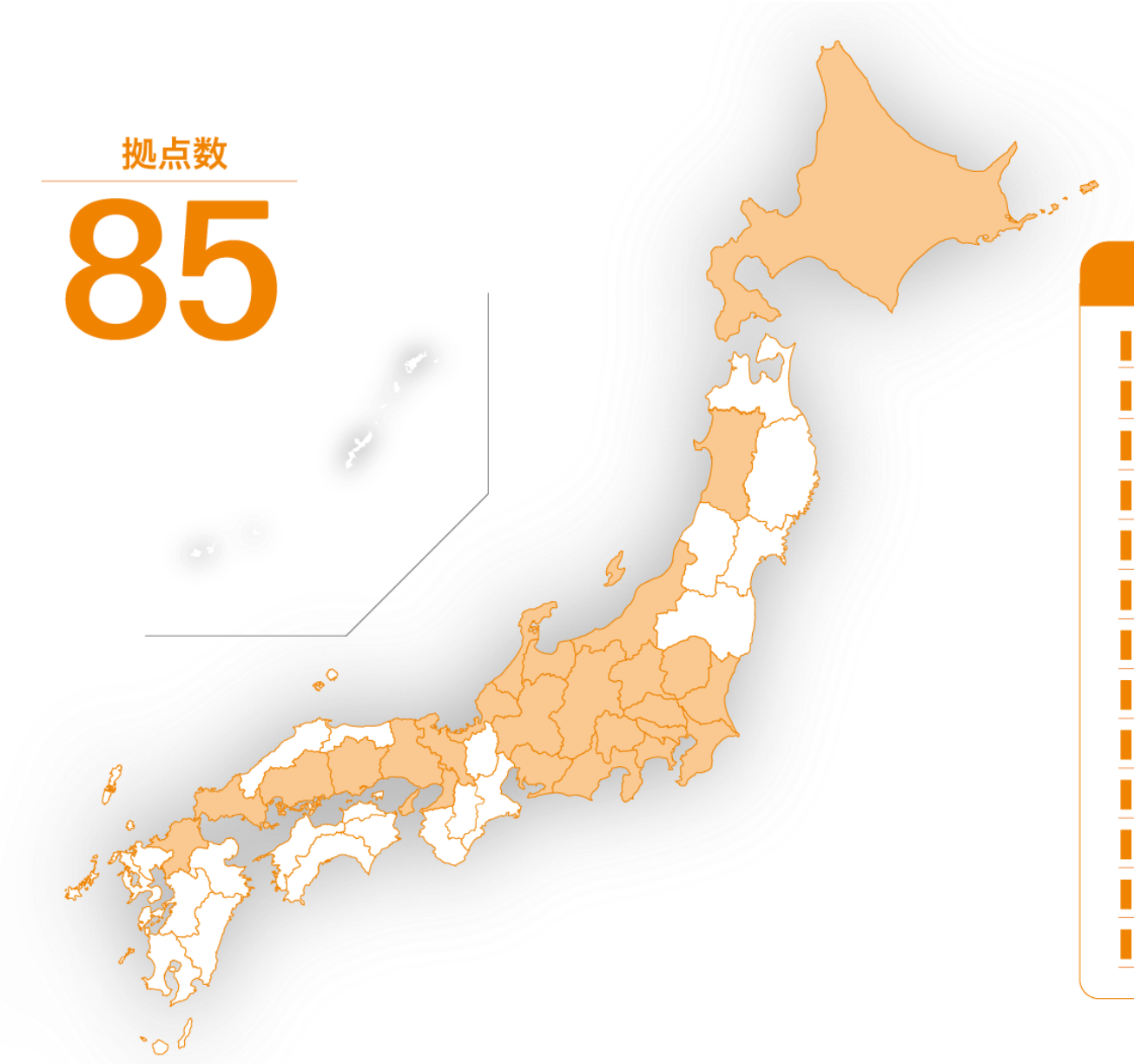
株式会社レップス

物流

メディリスロジ株式会社

拠点数

85



都道府県別拠点数

北海道	7	愛知県	7
秋田県	3	岐阜県	1
群馬県	5	富山県	1
栃木県	1	石川県	1
茨城県	2	福井県	4
千葉県	4	大阪府	3
埼玉県	5	京都府	1
東京都	10	兵庫県	2
神奈川県	6	岡山県	1
山梨県	2	広島県	1
長野県	2	山口県	1
新潟県	2	福岡県	2
静岡県	11		

創業時から変わらぬ想い

地域医療への貢献

▶ 利益体質強化と選択・集中で持続的成長の基盤を固める

既存事業の構造改革

事業効率性向上

利益向上を最重要課題とし、営業活動の生産性向上と事業運営に関わるあらゆる経費の効率化を図る

資本効率性向上

成長につながるM&A戦略に投資を集中し、早期の利益貢献をめざす

人的資本強化

利益体質強化によって、安定的な人的資本の増強を行い将来に亘る企業価値向上の礎とする

財務基盤強化

事業効率と資本効率の向上によって、盤石な財務基盤をめざす

株主還元

財務基盤の改善と株主還元の充実により株式市場からの評価の向上につなげる

事業投資の選択と集中

当社の強み

M&A

ソリューション

医療機関

効率化

メーカー

社内

サステナビリティ経営

安定供給

止まらない医療を支える

ソリューション

医療・介護経営に貢献

環境保全

人が住み続けられる地球

人的資本強化

価値創造の基盤

ガバナンス

持続的な信頼の確立

M&A

▶ 広域展開のための流通網と安定経営で、メーカーから選ばれるディーラーに

メーカーがディーラーに求めるもの

コスト構造の改善を重視し、代理店に効率化のパートナーとしての機能を期待。

● 広域展開

● エリア別シェア

●● 販売力

●● 財務安定性

● コンプライアンス体制

● 在庫保持及び管理力

● M&A及びアライアンスで強化

● 並行してグループ全体で強化

2025年12月時点



描く未来



ソリューション事業

- ▶ 医療機関の課題解決を支えるソリューション群で、差別化を実現

医療機関の経営課題

- 医師の働き方改革への対応
- 医療費抑制政策による収入減少
- 光熱費・人件費などのコスト高騰

メディアスグループが提供する価値

医療機関の課題解決に向け
複数のソリューションツールを提供

- ▶ 医療・介護現場を多方面からサポート
- ▶ より良い医療環境の構築を支援し、信頼を獲得



手術室運営
支援プログラム



材料価格の最適化
支援システム



医療材料
データベース



物流管理システム



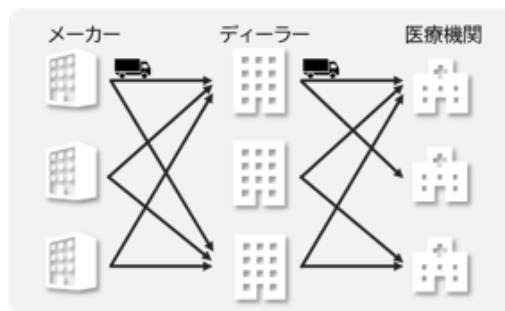
簡易物流管理システム

効率化

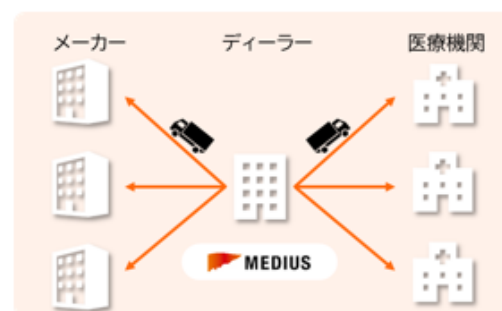
- ▶ メーカーや医療機器ディーラーが抱える、物流コスト増や労働時間削減などの課題解決に貢献

メーカー引取物流

受取り側が荷主の拠点まで商品を引き取りに行う物流形態。



【従来の配送】
メーカーによる販売店(ディーラー)への配送



【引取物流】
販売店(ディーラー)によるメーカーからの引き取り

Third Party Logistics (3PL) 事業 倉庫業務管理

物流センターを活用し、メーカーの物流業務を受託・遂行。



効率化

- ▶ DXを中心とした業務効率化と人的資本強化で組織力をさらに高める

さらなる発展のため グループ全体の 業務効率化

組織の構造改革

グループ全体の
コーポレート業務を
シェアードサービス化



専門領域の集約 グループ内再編

循環器系や整形外科系
などの専門分野を
グループ内で集約・再編



人的資本強化・多様化

教育研修の充実と
評価制度を見直し



調達・物流 最適化

共通購買の推進や
倉庫管理システムを導入



経営管理の変革

管理体制を再構築し
経営管理プロセスを
継続的に改善



デジタル推進

デジタル技術を活用した
業務プロセスの最適化、
データ利活用基盤の整備



▶ 医療の質向上に貢献し、持続可能な社会の実現と当社グループの持続的な成長をめざす

マテリアリティ

中長期ビジョン

主な指標

確かな医療・介護機器の 安定的な供給

- 安全性、品質、価格、納期、サービスにおける顧客の高い満足度を維持、継続
- 災害等の事業環境の変動に迅速に対応が可能な体制の整備
- サプライチェーン全体におけるサステナビリティのリスクと機会の把握、対応の実施

- ・ BCP策定
- ・ サステナビリティ調達方針策定



イマジネーションによる 医療・介護の変革支援

- 地域特性の把握、地域に必要な医療・介護のインフラ整備への貢献
- ソリューション力を活用し、医療介護施設の経営改善に資する複合的サービスの提供

- ・ EDI(電子データ交換)
- ・ プラットフォーム構築



環境保全への対応

- カーボンニュートラルに向けた、着実な温室効果ガスの削減
- 環境に配慮された商品の取扱比率の増加

- ・ 温室効果ガス排出(Scope1+2)削減
- ・ 目標:2030年度2022年比42%削減
- ・ 環境マネジメントシステム構築



価値創造につながる 人材活躍の推進

- 従業員全員が高いモチベーションを持ち、生き生きと働くことができ、安全で、長く安心して働ける職場環境、雇用制度、教育制度の整備
- バリューチェーン全体において人権侵害が起こらない管理の実施
- 事業の維持と成長のために必要となる人材の確保

- ・ 女性管理職比率
目標:2030年度 10%以上
- ・ 男性育児休業取得率
目標:2030年度 60%以上
- ・ 年間有給休暇取得日数
目標:2030年度 年間10日以上



持続的な信頼の確立と 成長の両立

- 公正なビジネスの遂行とコンプライアンスと腐敗行為防止の徹底
- 情報セキュリティの適切な実施とインシデントの防止
- 経営環境や自社の状況の分析、リスクやビジネスチャンスの把握と対応の実施
- 高い売上と収益を確保、安定した経営基盤確立、新たな収益の柱の確立と新規事業・取組みへの投資の実施

- ・ BCP策定
- ・ サステナビリティ調達方針策定



▶ 事業と親和性の高い健康・医療・福祉分野での社会貢献

国連WFP「レッドカップキャンペーン」寄付

- ▶ 学校給食支援を通じて、子どもたちの**栄養改善**と**就学機会の拡大**をめざし、医療機関とともに行う取組み。
- ▶ プライベートブランド「**ASOURCE® SELECT**」の売上の一部を寄付。

- 2023年4月～2025年12月累計寄付額:19,758,197円



「国境なき医師団」へのマッチングギフト

- ▶ 従業員から任意で寄付を募り、**会社が同額を上乗せ**して寄付するマッチングギフトを実施。
- ▶ 株主優待の選択肢として、寄付を選んだ株主様の優待相当額に**同額を当社が上乗せ**して寄付。

- 2023年1月～2025年12月末累計寄付額:5,966,000円
- 2025年6月末基準累計寄付額:140,000円

日本補助犬情報センターへの支援を開始



- ▶ **日本補助犬情報センター**へ賛助会員として**寄付**や**啓発活動**を実施し、障がいのある方の社会参加を後押しする取組みを新たに開始。
- ▶ 補助犬普及への課題に対し、啓発・情報提供を行う団体を支援することで、**社会の理解促進に寄与**。
- ▶ 社内向けセミナーやコラムを通じて、**社員の理解向上**や**意識醸成を図る取組み**を検討。

▶ 行政やスポーツチームとともに行う地域連携型活動

紙コップリサイクル

栗原医療器械店 × ザスパ群馬 × 国際紙パルプ商事 × 王子ホールディングス

- ▶ ザスパクサツ群馬、国際紙パルプ商事、王子ホールディングスと連携し、試合当日に発生した紙コップを回収・マテリアルリサイクル。
- ▶ 回収紙コップを再生品(ティッシュボックス)として活用する循環型スキームを実施。

おおた健康促進39プロジェクト

栗原医療器械店 × 太田市(行政) × 群馬クレインサンダーズ

- ▶ 太田市と群馬クレインサンダーズがパートナーシップを締結し、「おおた健康促進39プロジェクト」を推進。
- ▶ ホームゲームに合わせてゴミ拾いウォーキングを定期開催し、健康増進と地域美化を両立。



エスパルス福祉基金

メディアスグループ × 清水エスパルス

- ▶ メディアスホールディングス、協和医科器械、アルバースの3社が連携し、「エスパルス福祉基金」を支援。
- ▶ 清水エスパルスのホームゲームにおけるゴール数や入場者数に応じて基金を積み立て、シーズン終了後に地域の福祉団体や医療機関へ寄付。



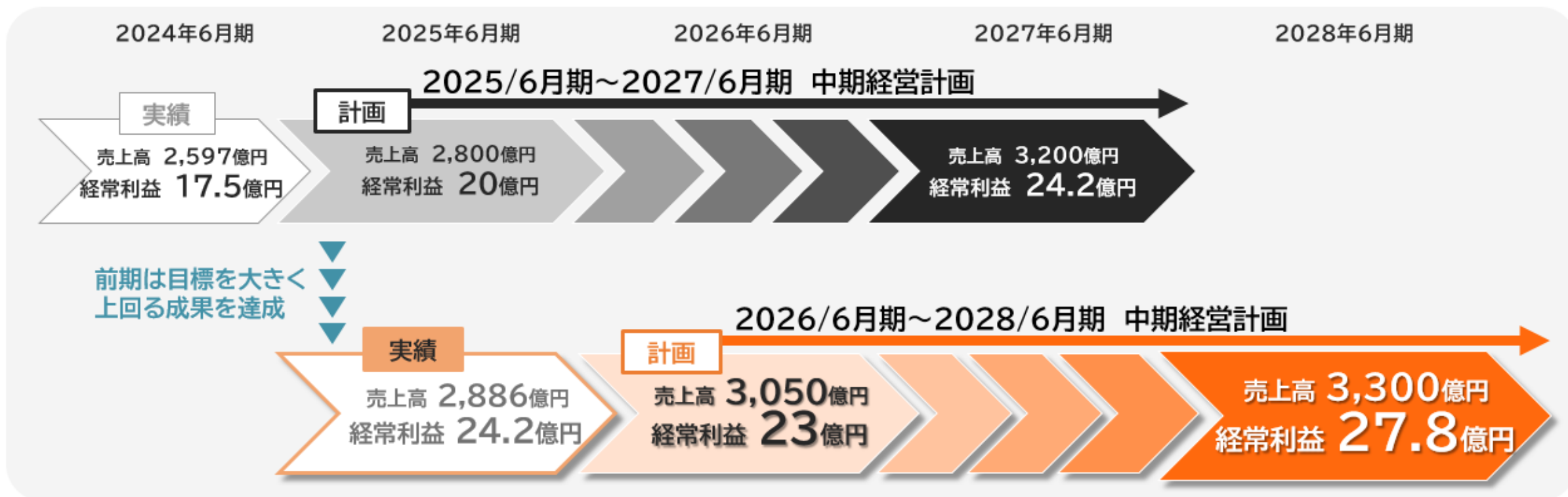
エスパルス パラドリーム教室

協和医科器械 × アルバース × 清水エスパルス

- ▶ 様々な障がいのある方や子どもたちを対象に、サッカー教室を開催。
- ▶ 清水エスパルスのプロ選手やコーチの協力のもと、競技力と人間力の向上を図る参加型イベントを実施。

既存事業の強化 → 経常利益 年率10%UP + M&Aによる規模拡大をめざす

経常利益を指標とし、収益向上に向けた改善に取り組み、既存事業を強化。
一方で、M&Aによる規模拡大は継続する。
事業効率性向上のため新しいビジネスモデルを創出し、さらなる成長をめざす。



勤務体系

試用期間	3か月（給与待遇の変更なし）
勤務時間	フレックスタイム制度（休憩60分） 【コアタイム】10:00～16:00 【フレキシブルタイム】7:00～21:00
休日休暇	年間休日:120日 土曜、日曜、祝日（完全週休2日制） 年末年始休暇:12/30 ～ 1/4 夏季休暇:6月 ～ 10月の間で1日取得 有給休暇:4月1日に一斉付与 中途入社の場合:入社当日に付与（入社月によって日数変動） その他:積立有休制度あり（最大積立日数:20日）
服装	オフィスカジュアル
座席	フリーアドレス
在宅勤務	週1～2回（業務状況による）

家族手当	扶養家族を有する者に対して次に掲げる額の合計額を支給 (1)配 偶 者：月額6,000円 (2)満18才の誕生日以降の最初の3月31日を経過していない子1人につき：4,000円 子2人以上1人につき：5,000円 (3)満60才以上の直系尊属1人につき：2,000円 (4)要介護状態などにある親族で扶養の義務がある者1人につき：2,000円
勤務地手当	東京都内に勤務する者：月額25,000円
住宅手当	世帯の世帯主、かつ寮・社宅に入居していない者 毎月の家賃又は住宅ローンの支払額（共益費・管理費・駐車場代は除く） ・ 月100,000円以上：25,000円 ・ 月50,000円以上100,000円未満：20,000円
退職金 (選択制)	・ 企業型確定拠出年金(DC) ・ 退職金前払(一時金)

従業員持株会制度	月次1口～30口(賞与は月次×1倍or2倍or3倍)で拠出。 <u>奨励金10%</u>
GLTD保険	病気やケガで長期間働けなくなったときの所得を最長60歳まで補償
健康診断(オプション無料)	胃カメラ、脳ドッグ、前立せん癌検査などオプション利用が無料(年齢制限あり)
ベネフィット・ワン	日常で使える特典、健康経営の推進、教育・研修支援をトータルサポート
コミュニケーション活動	半期に一度 コミュニケーション費用として(1回につき10,000円/人)
置き食	1食100円～購入可能
自動販売機	飲料代 80円/本 補助
コミ菓子	3人以上集まった場合にお昼休みやMTG等で利用可能